

進路指導部だより



# 道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第142号

平成30年5月15日発行



## 「挑戦～チャレンジ～」する年に

秋田県立支援学校天王みどり学園 校長 鎌田 裕之



平成30年度始業式では、児童生徒に、今年度の全校の目標は「挑戦～チャレンジ～」であるという話をしました。これを受けて、各学部や学年・学級でも「挑戦」を意識した目標を考えてくれました。挑戦するためには、まずは今の自分の力を知る必要があります。そして、まだやっていないこと、ちょっと難しいことを目標に決めることが必要です。次に、その目標に向かって、よしやってみよう、頑張ってみようという意欲が必要です。当然、実際の努力が必要です。そして目標を達成した時の気持ちは自信となり、その積み重ねが本物の力となります。この1年間、大きい小さいはあっても、一人一人が何かに挑戦し、着実に力をつけてくれることを期待しています。

さて、本校の進路指導の目指すところは、教育目標にあるとおり「一人一人が輝き、進んで社会参加」することです。そのためには児童生徒一人一人の個性や考え方を大事にし、将来の目指す目標に向かって、早い段階から意識して取り組んでいくことが必要であると考えます。本校では、学校としてのキャリア教育全体計画を作成していますが、それを柱として、卒業後に向けた一貫した指導に取り組んでいます。計画でも示していますが、小学部は「好きなことに夢中で取り組む」こと、中学部は「自己選択・自己決定」すること、高等部は「進んで物事に挑戦する」ことなどがそれぞれの段階で大事になってくると思います。基本的な生活習慣、挨拶、遊び、国語や算数・数学の学習、地域での学習、部活動、手伝いなど、現在取り組んでいることが、次にどのようにつながっていき、将来、どのような意味があるのかということ、常に意識すること、意識して実践することを学校でも、家庭でも大事にしたいと思います。

今年度、本校は、秋田県教育委員会より「特別支援学校実践的職業教育推進事業」の委嘱を受けました。この事業の目的は、地域の事業所を開拓して、その事業所と連携して、特色ある作業学習や現場実習等を行うことで、生徒の力を高めるとともに、事業所の理解を深めて、就職等を進めていくことにあります。この事業に取り組むことで、今年度に限らず、今後の卒業生の進路状況を改善し、地域における障害者雇用の理解推進を目指します。進路指導に関する学校として今年度挑戦すべき課題です。

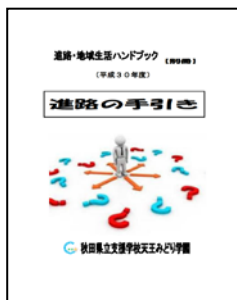
今年度も進路指導部報「道しるべ」を発行して、児童生徒や保護者の皆様に進路に関する様々な情報をお伝えします。一方通行でなく、保護者の皆様からもぜひ要望や質問、情報等をお寄せください。双方向からの「道しるべ」にしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



## 🌸🌸 H29年度 卒業生進路状況 🌸🌸

進路先	作業内容
1. 南秋つくし苑	畑作業、苗ポットのシール張り等
2. 渦上天王つくし苑	畑作業、苗ポットのシール張り、製菓等
3. 愛心苑	ビーズを使った製品作り
4. サポートセンター聖和	生活介護
5. 就労支援センターこまち	銅線リサイクル
6. 丸木橋六兵衛	豆腐、惣菜製造
7. やわらぎ	印刷作業
8. よつ葉	生活介護
9. ふきのとう	箱折り等
10. 秋田市リサイクルプラザ	リサイクル作業

### 「進路の手引き」 ご存知ですか?? 5/15～5/22 は面談週間です!



天王みどり学園の進路プランをはじめ、学校卒業後の進路の選択肢、福祉援護制度（交通機関の割引や手当等）、近隣の障害福祉サービスの事業所、これまでの実習先等が記載されている黄緑色のハンドブックです。4月に保護者の皆さまにお配りしております。ご覧になっていただけただけでしょうか？

**今日から面談週間です。**進路の手引きで疑問に思ったことなどありましたら、ぜひこの機会にご質問ください。進路についてご質問やご要望をお待ちしております。

みどり学園では、「**地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成**」を目指しています。進路実現に向けて一緒にがんばっていきましょう！

